



# 広 報 委 員 会



## 委員会の目的

広報活動を通して、PTA会員としての意識を高めることに努めています。楽しく親しみやすい紙面にすることで学校、地域、PTA活動に関心を持ってもらえるような広報紙の制作を目指します。

## 主な事業内容

PTAニュースの制作(企画・取材・編集・配付)  
学校ホームページ更新協力  
区P連広報委員会  
区P連広報紙の制作(企画・取材・編集・配付)  
運動会協力  
各種講演会・イベントなどの参加協力

## 委員会の開催月

4月・5月・6月・9月・10月・11月・2月・3月  
年間合計13回

## 委員の人数

委員長1名 副委員長2名  
委員20名 合計23名  
(平成28年度)

## 三役の仕事

### 委員長

委員会のまとめ役  
委員会の司会進行  
編集スケジュールの調整  
活動届けの管理と提出  
かみおちあいNEWSグループサポート



### 副委員長(会計)

委員長のサポート  
備品の購入や委員会のお金の管理  
印刷会社への見積もり  
かみおちあいNEWSグループサポート



### 副委員長(書記)

委員長のサポート  
委員会資料の作成  
実行委員会活動報告書の作成  
区Pグループサポート



毎月実行委員会へ出席し、委員会の活動報告を行います。実行委員会活動報告書や委員会の次第、委員会で作成した全ての資料や手紙のチェックを行います。また、5月に行われるPTA総会にも出席します。

## 区P広報紙「中央」

### 区Pグループが担当します



### 【28年度の区P広報紙「中央」の特集記事】

28年度の特集は「各校の校長先生に聞いちゃいました」と題し、各校の校長先生の①チャームポイント②好きな給食メニュー③校長先生から見た子供の自慢について掲載しました。

会議には出席しませんが、全体の流れを見て、随時サポートします。



三役(書記)

区Pの正式名称は中央区PTA連合会です。

中央区の小・中学校12校が集まって定期的に会議を行っています。

### 6月 区P連第1回 広報委員会・編集会議

- ・各学校の広報紙の発行部数、発行回数、予算、データの保管方法について情報交換。
- ・「中央」の特集記事の企画会議に参加



### 9月 区P連第2回 広報委員会・編集会議

- ・通常記事の撮影や、特集記事の企画を決定します。



### 11月 区P連編集会議

- ・通常記事のキャッチコピーを決定し、レイアウトを検討します。
- ・同様に特集記事のキャッチコピーを決定し、レイアウトを検討します。



### 1月 区P連編集会議

- ・レイアウトを決定して、印刷会社に入稿します。
- ・校正→修正を行います。



### 3月 区P連第3回広報委員会

- ・各校の一年間を振り返った反省会
- ・広報紙「中央」の配付

中央区役所で開かれるすべての委員会、編集会議に出席します。

特集記事では担当の先生や担当者に取材を行います。



区P担当委員

中央区役所で開かれる委員会に出席します。編集会議には参加しませんが、委員さんより報告をしてもらいます。

随時、全体の流れをみてサポートします。



担当運営

## 先生紹介号



毎年、新学期になると配付される「かみおちあいNEWS 先生紹介号」は三役を中心に制作します。先生方にも撮影に協力していただき、短期間で作業を行います。



三役

## 学校ホームページ更新



学校ホームページの更新協力も広報委員会が行っています。各委員会の三役さんに、紹介文と写真を何点か提出してもらい、広報委員会がまとめます。

# かみおちあいNEWS

年間2回の発行です。  
かみおちあいNEWSができるまでの流れを「385号」を例に説明します。

## 1、6ページ(表紙・PTA活動ページ)



### 全体会議

班ごとに企画内容、スケジュールなどを話し合います。

### 取材

行事の撮影、特集記事の取材などを行います。

### 入稿

①文章データ②レイアウト原稿③イラスト原稿④写真データを仕上げ、印刷会社に入稿します。

### 一次校正・赤字転記・原稿修正

班ごとに紙面の内容を相互にチェックします。  
校長先生・教頭先生・広報担当先生・PTA会長・担当運営に校閲を依頼します。  
修正が必要な箇所に赤字で訂正します。

### 二次校正・赤字転記・原稿修正

一次校正と同様に班ごとに紙面の内容を相互にチェックします。  
校長先生・教頭先生・広報担当先生・PTA会長・担当運営に校閲を依頼します。  
修正が必要な箇所に赤字で訂正します。

### 三次校正・校了

紙面の最終チェック。  
印刷して完成です！

### 家庭数で配付・地域の方への配付

かみおちあいNEWSはPTA会員の他、地域の方にも配付しています。  
○後援会○民生委員○子ども110番の家○自治会○学校医○中央区の他校などです。

### 「私の小学校時代」

在学年数が長い先生から順番にお願いしています。



PTA活動や委員会開催の行事を記事にします。  
後援会から寄贈していただいた物や、先生方のご結婚、ご出産のニュースを記載します。

広報紙の中心となるメインの写真を配置して、イラストなどを選び構成します。  
目次や児童数も表紙に配置します。

広報紙を作るのが初めての方でも、さいたま市では「広報紙作り講習会」が毎年開かれます。

「パソコンが苦手」という方でも、みんなと協力しながら作業をするので大丈夫です！

委員長は印刷会社と日程の調整や連絡業務を行います。  
連絡事項があれば、各班のリーダーに伝えます。

三役は各グループの相談役となって、随時サポートします。

### 三役(委員長・会計)



運動会など学校行事では写真撮影をします。  
黄色い腕章が広報委員の目印です。



## 2、3ページ(学校行事ページ)

修学旅行や校外学習など、取材に行けない行事は先生に写真撮影をお願いしてデータをいただきます。

罫線やイラストなども自分たちで選びます。  
PTA室にはたくさんのイラスト集が揃っています！

行事の撮影の時は臨場感あふれる距離で子供たちを見ることができます！

取材や撮影をお願いする時には「取材依頼書」を提出します。

地域の方々など配付先のとりにまとめを行います。

取材させていただく方との調整を行います。

随時、全体の流れをみてサポートします。



### 担当運営



## 4、5ページ(特集記事ページ)

28年度は「小中一貫教育記念イベント・合同記念式典」について取り上げ、全面カラーで発行しました。  
過去には、「拝啓特別教室より・・・」「校長先生に1日密着取材」「給食がもっと好きになる」などの特集をしました。